

令和 2 年

第11回教育委員会会議録

(開会 令和 2 年10月19日)

(閉会 令和 2 年10月19日)

岐阜県可児市教育委員会

令和2年10月19日午前9時00分開会

会場：市役所4階第3会議室

出席委員

竈橋義朗君（教育長）

丹羽千明君（教育委員）

長井知子君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

小栗照代君（教育委員）

説明のために出席した者

瀨瀬新吾君（事務局長）

今井竜生君（学校教育課長）

渡辺正博君（学校教育課主任指導主事）

小川隆行君（学校教育課指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

石原雅行君（教育総務課長）

玉野貴裕君（学校給食センター所長）

千葉智治君（教育研究所主任指導主事）

守口美春君（学校教育課学校支援係長）

出席委員会事務局職員

木村彰伯君（教育総務課総務係長）

中水麻以君（教育総務課総務係）

圓藤 亨君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 教育長報告

3 教育委員報告

4 議 事

①議案第36号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について（原案可決）

②議案第37号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

5 各課所管事項

6 委員からの提案協議事項

7 その他

8 閉 会

開会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** 令和2年第11回教育委員会会議を開催いたします。
定足数につきましては、過半数を満たしているということで、この会議は成立するという事を申し上げて開会をいたします。

教育長報告

- **教育長（笹橋義朗君）** 教育長報告ですけれども、長井さんが10月1日に市長から辞令を交付されました。まず、長井さん、一言御挨拶をお願いします。
- **教育委員（長井知子君）** おはようございます。

前回もお話しさせていただきましたが、私に子供がいて、今大学1年生の長女が中学受験したいというきっかけから中学受験しまして、4人とも別々の学校ですけれども、私学に通っております。私自身は中・高公立だったんですが、何十年も前のことなので、今の公立がどのようになっているのかは分からないこともあるかと思うんですけれども、精いっぱい務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

- **教育長（笹橋義朗君）** いろいろな立場の方がここにお集まりいただいていますので、幅広く可児市の教育のために御意見をいただければありがたいと思います。よろしくお願ひします。

それから、ここ2週間ほど、教育長の学校訪問ということで学校を全部回りまして、教職員の様子をうかがってまいりました。

教育事務所長も申しておりますけれども、ここ最近にない落ち着いた学校運営がされているという評価を受けております。中にはいろいろなことも起こっておりますけれども、総合的には可児の教育は順調に運営されていると申し上げていいのかなと思います。

コロナについても、とにかく学校の門の内側は、子供たちもそれをチェックして入っておりますので、学校の中はコロナについては安全であるということで学校運営されておりますので、教室等で子供たちがグループになったり、先生と机をくっつけて授業をしていることもありますけれども、体育とかそういう基本的なことは規則を守りまして、そのほかは順調に通常どおり行われているものと思います。

ただ、修学旅行の状態とか、運動会の簡略化とかいうことはございますが、私のほうからは、それだけが学校の行事じゃないので、子供たちの思い出に残る1年にしてもらいたいということは校長会等で述べておりまして、いろいろな楽しい思い出をつくってもらうように先生方も努力されているということをお報告申し上げます。

教育委員報告

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、次に教育委員報告ということで、お願ひします。
- **教育委員（伊藤小百合君）** おはようございます。

教育委員として4年目を迎えました。3年間様々なことを学ばせていただいておりますけれども、これからも自分にとってまた新しい内容だったり、状況に直面していくと思いますので、皆様の御支援をよろしくお願ひしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

前回の会議からは、教育委員としての活動は特にはありません。

10月2日に広陵中のばら教室で修了式が行われまして、私、今まで見せてもらったことがなかったので、ちょっと見学をさせていただきました。修了生は、今8人いるんですけども、8人中7人いまして、1人ずつ自分の夢や思い、あと保護者への感謝の気持ちなどの発表があつて、3か月で上手に日本語を習得できているというのを感じました。

感想なんですけれども、各国の先生が子供さんとか保護者に向けて母国語でいろいろ話す場面があつたんですけれども、私も全然さっぱり言葉が分からない状況で、何を伝えているのか分からなくて理解もできなかつたんですけれども、多分その子供たちが初めて日本に来たときは、きっとそういう似たような気持ちを多分持っていたと思うんです。そういう不安とか心配があつたと思うんですけれども、3か月間、日本語の勉強だったり、生活習慣に慣れていくことで、やっぱり成長して自信が持てたと思いますので、これからも外国籍の子供たちが学校生活に慣れていくように手助けをしていただきたいと思います。以上です。

○ **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。

私は、教育委員7年目を迎えました。また気を引き締めてやっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

本来なら運動会、体育祭が行われて、いろいろ報告する時期なんですけれども、そういった学校行事等、一切呼ばれませんでしたので、報告はございません。よろしくお願いいたします。

○ **教育委員（小栗照代君）** おはようございます。

私、ちょうど1年がたちまして、ただ、この1年間を振り返りますと、コロナで会議がなかったり、それからいろんな行事もなかったので、実際に教育委員の皆さん方、今までの先輩方が御経験されたことを全く経験しないで来ているというような状況なんですけれども、これからもいろいろな行事がだんだん増えてくると思いますので、新しい気持ちで対応していきたいなあと考えています。

私は、教育委員としての活動はこの1か月なかつたんですけれども、保護者の方に積極的に今の子供たちの状況を、どうなっているかというのを気がついたらヒアリングするようにしているんですけれども、お伺いしましたら、保護者のほとんどの方が子供たちも大分学校にも慣れて、ゲームなんかは多くなったかもしれないけれども、普通の生活にだんだん戻ってきているよというお声のほうが私の周りには多かつたかなと思います。

夏休みが明けて、そろそろ子供たちも学校に慣れてきて、ただ疲れも出てきている時期なので、ちょっと気を引き締めて子供たちを観察しなければいけないなと思います。

私ごとですが、おとといでしたか、東北に住んでいる知人から近所にコロナのお子さんが出た、どうしようとすごい勢いで連絡が入りました。落ち着いてという話をしたんですけど、その慌て方を拝見しますと、東北だったので多分今まで周りにそういった方がいらっしやらなかつたので、すごくびっくりされたと思うんですけれども、そういう意味で私たちはもう新しい生活にかなり慣れてきたかな、子供も大人もと思っています。ただ、ここで気を抜いてしまうと大変なことになるので、やはり気を引き締めながら、ただ子供たちも窮屈にならないように先生方にも御指導いただいて、保護者の方にも御

対応いただきたいなど改めて感じました。以上です。

- **教育委員（長井知子君）** 私の一番下の子供が、今中学2年生なんですけれども、その子が小学校のときからすごく積極的で、学級委員とかいろんなことをやる子だったんですけれども、中学校2年生になって、コロナになって、学校に行かない時期があった後の学校に行くその日、ちょっと前ぐらいから、私、友達ができないかもしれないとか、すごく情緒不安定なところが見られました。子供を見守りながら接していたら、学校に行かないということはなかったんですけれども、しばらく情緒不安定が続いた後に、ようやく落ち着いてきました。

先日、その子供の学校で学級懇があったので行ってきたんですけれども、クラスの4分の1ぐらいのお母様たちが、我が子がコロナの後に学校に行きたくないとか、行けないとか、そういう不安を抱えていますと言われていたので、ああ、うちだけじゃないんだなと思いました。

ですけれども、私の知り合いで公立の中学校に行っている子なんですけれども、学校に行けなくなってしまうとか、不登校が続いているということを知ることがあるので、コロナというのがやっぱりすごい子供にとって負担になっているんだなと。行けている子はいいんですけれど、そうやって行けない子だとか、ちょっと闇を抱えている子、そういった子をどうやってフォローしていくのか。そしてまた、そのお母様の心のケア、やっぱり母親として子供が学校に行けないというのはすごく悩みがあると思うので、そういったことも気になっているところではあります。以上です。

- **教育長（籠橋義朗君）** 今の小栗委員さんのお話もありますけれども、子供たちに対しては心の問題が一番我々も心配しているところで、カウンセラーとかスクールソーシャルワーカーとか、そういうところを強化して重点的に相談に乗るよという学校のほうの姿勢もありますので、ケアをしていきたいなと思っています。

それともう一つ、世の中はG o T o O Oで、いろいろもう正常化してきつつありますけれども、やっぱり病院と学校は最後についていくという、とにかく子供たちを守るという姿勢であります。安心して学校へ来てもらえるような環境をつくっていきなと思っていますので、それがこれからの判断の基準ぐらいにしていきたいなと思っています。よろしくをお願いします。

議事

- **教育長（籠橋義朗君）** それでは、議事に入りたいと思います。

- **事務局長（瀬瀬新吾君）** それでは、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページ、目次がございます。議案が2件ございます。

議案第36号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について。これは、12月6日の開催予定の教育委員会表彰式の被表彰者を決定するものでございます。

議案第37号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について。

以上、よろしくをお願いします。

- **教育長（籠橋義朗君）** 本日の議題は2件であります。

議案第36号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について、議案第37号 要保護及び準要保護児童生徒の認定については、個人情報やプライバシー

に関わる情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、この2件を非公開として、議事の進行上、最後といたします。

各課所管事項

- 教育長（笹橋義朗君） それでは、次に各課所管事項です。
- 事務局長（額瀨新吾君） 私からは特にありません。
- 教育総務課長（石原雅行君） 特にありません。
- 学校教育課長（今井竜生君） お願いします。

9月の教育委員会会議以降の動きについて説明します。

10月12日から学校は2学期制の後期のスタートをしております。ただし、今年度は前期の授業が少なかったこともありますので、通知表を渡す時期を10月末にしていますので、今作成して、この末に渡すことになります。

それから、運動会とか体育大会をできなかったということで、代わりに行事を各学校が工夫して実施しています。児童とか生徒が考えて、子供たちのアイデアを生かした取組が進められているところです。

学校の話を見ると、子供たちの躍動感とか充実感が見られるだとか、それからこのような行事はやっぱり大事だなあとということを感じたということを感じました。小・中学校ともに児童・生徒の自治力を伸ばすというためには、このような場が必要であるということが分かります。

次に、先ほど教育長からもお話がありましたが、可茂教育事務所の学校職員課による学校訪問が14日に終わりました。

職員課訪問は、教職員の人事に関わる内容が主となりますので、各校の職員に関する情報を校長先生から教えていただくとともに、公開授業で先生と子供たちの様子を見せていただきました。全部の学校を見せていただきましたが、可児市内の学校はどこも落ち着いていて、学習が展開されていることが分かりました。子供たちも感染予防を意識しながら、元気に活動していました。

学校が再開された6月と比べると、子供同士で話し合うこととか、一緒に実験や観察をすることなどが取り入れられていて、徐々にそういう活動が進められているなあと感じております。

訪問の際に、学校の幹部職員からお話を聞く機会を設定しています。教頭先生は、先生方の笑顔を生むための取組はどんなことがあるのかとか、それから教務主任からは学力に関わる取組について話をいただいています。働き方改革ということで、水曜日や8のつく日を早帰りとしたということ、最終の退校時刻を7時に設定しているなどの取組がありました。ただし、9月から10月は成績の処理の時期でもありましたので、どうしても早く帰ることが難しかったようです。繁忙期と比較的忙しくない時期のバランスを取っていただくような指示をしております。以上です。

- 教育研究所主任指導主事（千葉智治君） 特にございませぬ。

- **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 特にございません。
- **教育長（笹橋義朗君）** 学校教育課長だけでしたけれども、何か御質問ございますでしょうか。
- **教育委員（小栗照代君）** 先日、東明小学校のほうにお訪ねして、少しお話を軽く聞いてきたんですけども、家庭科の調理実習がまだこういう状態でできていないというお話だったんですが、実際、授業としてやらなくて大丈夫なのかとか、ほかにもずうっとコロナだからということでやっていない授業とか、そういうものはあるんですか。
- **学校教育課長（今井竜生君）** やはり調理実習については、少し単元をずらして後のほうにやりなさいというような指示も最初ありましたので、ずらしてはいるんですけども、例えば計画は学校で行い、調理の実際は御家庭でやっていただいて、その成果を子供たちが報告するとか、そういう取組も文科省からの指示としては出されていますので、そういうこともできると思いますし、県からもだんだん徐々に活動はずらして行っているようなことも話としては出てきているので、徐々にできるようになってくるかなあとは思いますが、今までどおり全く同じことがなかなかできないような現状であります。

それから、合唱についても、例えばよくやるのはグループで対面でみんなで声を聞き合っというような合唱の練習をするんですけど、それについては避けなさいということがありますので、例えば同じ方向を向くとか、教室ではなくて、広いスペースを使って、みんなが同じ方向を向いて合唱練習をするとかというように、徐々に練習の仕方とか取組の仕方については変わってきていますので、そこも取り入れながら、学校は進めているところです。以上です。

- **教育委員（小栗照代君）** ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** 授業の時間数については、今後休校とか何かは何日もなければ何とか3月までには終了するだろうという各学校の先生方の話でありますので、ただし2か月分休んだということはやっぱりありますので、その時間数にカウントされない大事な授業が削減はされていることは御承知おきいただきたいと思います。

それでは、ほかはよろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

委員からの提案協議事項

- **教育長（笹橋義朗君）** それではないようですので、委員からの提案協議事項について、何かございますでしょうか。

〔挙手する者なし〕

その他

- **教育長（笹橋義朗君）** ないようですので、それではその他へ行きます。次回の日程をお願いします。
- **教育総務課長（石原雅行君）** 先月、日程を11月9日月曜日午前9時からということでお諮りをさせていただいたところですが、12月に補正予算を教育総務課と学校教

育課から上げたいということがありまして、できましたら翌週、11月18日水曜日ですが、いかがですか。

- 教育長（籠橋義朗君） 18日、よろしかったですか。

〔「はい」の声あり〕

- 教育総務課長（石原雅行君） 18日水曜日の9時からということでお願いいたします。終わりましたら大分メンバーも変わりましたので、豊蔵資料館へ、一度視察へ行きたいと思いますが、よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

よろしくお願いいたします。

そして、12月の日程ですが、12月は第3週月曜日ということで、21日はいかがでしょうか。

〔「大丈夫です」の声あり〕

12月が21日月曜日の9時からということでお願いいたします。以上です。

- 教育長（籠橋義朗君） では、そのような日程でいきたいと思います。11月につきましては、豊蔵資料館のほうをしばらく行っていませんし、所管外ではありますけれども、文化施設ですので特別展も行っていきますので、ぜひ鑑賞していただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

以上で日程についてはお願いします。

一旦休憩といたします。よろしくをお願いします。

（学校給食センター所長退席）

休憩 午前9時23分

再開 午前10時00分

- 教育長（籠橋義朗君） 委員会会議を再開いたします。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- 教育長（籠橋義朗君） 以上をもちまして、教育委員会付議の案件は全て終了しましたので、これをもちまして本教育委員会を閉会といたします。ありがとうございました。

閉会 午前10時51分